

9645台となった。
(真鍋大樹)

減
応

トータルで提供できるほか、顧客の基幹システムとの連携にも対応する。

当面は東京、愛知、

岐阜、三重、大阪の一部地域で販売し、来年3月から全国発売を開始する予定。
(中道幸男)

即時把握が確認が客満足に削減

秋葉原でEV車実証実験

サービス開始に向け調査

アキバロボットモビルティポーターサービスマシンの実証実験が13日、同実験の説明会を開催した。

国交省の助成を受け、千代田区がグリーン物流の実験として行うもので、秋葉原UD

Xビル駐車場を拠点に、買い物客の荷物を超小型EV車「おもてなし号」で駐車場まで無料で運ぶサービス。駐車場利用客は対象エリア内で買い物をし、電話連絡するとおもてなし号が荷物を受け取りに来るシステム。荷

物は拠点の駐車場まで運び集約。最終的には自分の車まで運んでくれるというもの。この実験により駐車場や道路幅員、ビル内の小型モビリティを利用するための建築やリフト計画の参考データを調査する。

また、同活動により路上駐車などの防止・削減や渋滞の緩和に期待する。実施期間は20日～来年1月5日まで(元旦除く)、正午～



(小澤 裕)

午後7時まで。おもてなし号は2台稼働(トヨタ・コムストロング)、ドライバはプラウド(石山光博社長)が請け負う。

全
日の出
日軽物
ダイセ
株群馬
株川口
Jーロ
株共同
富山県
ダイセ
多賀良
中部高
エスケ
今川運

情報基盤強化に注力

日港協 提言を発表

日港協(入保昌三会)NET(北東アジア物

輸送協力
に派遣
4月・

長に瀬戸川真の西運輸新社長が就任▽復興と再生急便1個「寄付」を愛ホームコ||宮城県者向けリ格安販売5月ヤマトフ||交通系||の決済を運輸||京車を利用い集配を電気自動車注を発表9月・ヤ